

資料 3 — 1

宇治市及び宇治徳洲会病院視察資料等

- ・ 宇治徳洲会病院の状況（宇治市提供）
- ・ 視察に関する新聞各紙の記事
- ・ 宇治市と生駒市の比較

平成21年11月7日

第3回生駒市病院事業推進委員会

宇治徳洲会病院の状況

平成21年10月29日

宇治市消防本部市民安全室救急課
宇治市健康福祉部健康増進室保健推進課

宇治市消防本部市民安全室救急課

P1～P4

宇治徳洲会病院への診療科目別救急搬送人員調べ

宇治市消防本部

年	区分	内科	外科	脳神経外科	整形外科	消化器科	循環器科	呼吸器科	泌尿器科	小児科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他	合計
18年中	宇治市全体	2,426	774	540	1,329	266	344	154	88	409	48	21	61	52	20	6,532
	宇治徳洲会	816	295	153	467	84	117	38	22	265	14	1	23	9	2	2,306
	割合	33.6%	38.1%	28.3%	35.1%	31.6%	34.0%	24.7%	25.0%	64.8%	29.2%	4.8%	37.7%	17.3%	10.0%	35.3%
19年中	宇治市全体	2,585	649	631	1,526	213	336	168	93	343	51	23	59	69	29	6,775
	宇治徳洲会	932	261	190	484	95	127	51	29	224	19	3	20	13	3	2,451
	割合	36.1%	40.2%	30.1%	31.7%	44.6%	37.8%	30.4%	31.2%	65.3%	37.3%	13.0%	33.9%	18.8%	10.3%	36.2%
20年中	宇治市全体	2,686	475	590	1,514	215	327	140	82	352	35	24	52	53	45	6,590
	宇治徳洲会	946	193	167	552	102	146	40	31	254	7	1	15	9	12	2,475
	割合	35.2%	40.6%	28.3%	36.5%	47.4%	44.6%	28.6%	37.8%	72.2%	20.0%	4.2%	28.8%	17.0%	26.7%	37.6%

医療機関別救急搬送人員表

宇治市消防本部

	搬送人員	宇治市内告示病院								市内協力病院	市外病院
		宇治徳洲会	A	B	C	D	E	F	搬送人員 合計		
16年	6,352	2,275	1,518	457	382	158	52	41	4,883	100	1,369
		35.8%	23.9%	7.2%	6.0%	2.5%	0.8%	0.6%	76.9%	1.6%	21.6%
17年	6,753	2,355	1,664	534	391	183	69	33	5,229	97	1,427
		34.9%	24.6%	7.9%	5.8%	2.7%	1.0%	0.5%	77.4%	1.4%	21.1%
18年	6,532	2,306	1,620	484	365	132	54	37	4,998	81	1,453
		35.3%	24.8%	7.4%	5.6%	2.0%	0.8%	0.6%	76.5%	1.2%	22.2%
19年	6,775	2,451	1,703	494	398	111	58	34	5,249	78	1,448
		36.2%	25.1%	7.3%	5.9%	1.6%	0.9%	0.5%	77.5%	1.2%	21.4%
20年	6,590	2,475	1,651	351	393	86	32	16	5,004	60	1,526
		37.6%	25.1%	5.3%	6.0%	1.3%	0.5%	0.2%	75.9%	0.9%	23.2%

宇治徳洲会病院への救急搬送件数・人員調べ(山城北医療圏消防本部)

年	消防本部別	年間		宇治徳洲会病院への搬送人員					
		出動件数	搬送人員 (a)	急病	交通	一般	その他	合計 (b)	b/a
18年中	宇治市	6,905	6,532	1,388	435	317	166	2,306	35.3%
	A市	2,837	2,726	273	5	35	28	341	12.5%
	B市	3,369	3,234	233	9	27	36	305	9.4%
	C市	3,199	3,064	237	23	42	34	336	11.0%
	D町	1,142	1,077	179	116	47	25	367	34.1%
	合計	17,452	16,633	2,310	588	468	289	3,655	22.0%
19年中	宇治市	7,139	6,775	1,534	413	328	176	2,451	36.2%
	A市	2,944	2,849	316	13	40	28	397	13.9%
	B市	3,534	3,315	222	9	37	31	299	9.0%
	C市	3,156	2,998	225	43	42	25	335	11.2%
	D町	1,122	1,052	168	134	43	24	369	35.1%
	合計	17,895	16,989	2,465	612	490	284	3,851	22.7%
20年中	宇治市	6,992	6,590	1,532	438	327	178	2,475	37.6%
	A市	2,809	2,712	302	12	39	31	384	14.2%
	B市	3,409	3,202	288	17	32	35	372	11.6%
	C市	3,063	2,916	259	40	36	31	366	12.6%
	D町	1,045	994	184	80	41	26	331	33.3%
	合計	17,318	16,414	2,565	587	475	301	3,928	23.9%

小児救急医療体制のご案内

京都府では、子育て支援の一環として府民のみなさんに安心して子育てをしてもらうため、休日・夜間に小児専門医師による診察が受けられる小児救急医療体制を整備しています。

■ 山城北医療圏

曜日等	当番病院	時間帯	住所	電話番号
月曜日	宇治徳洲会病院	午後6時～翌日午前8時	宇治市小倉町春日森86-1	0774-20-1111
火曜日	宇治徳洲会病院	午後6時～翌日午前8時	宇治市小倉町春日森86-1	0774-20-1111
水曜日	宇治徳洲会病院	午後6時～翌日午前8時	宇治市小倉町春日森86-1	0774-20-1111
木曜日	宇治徳洲会病院	午後6時～翌日午前8時	宇治市小倉町春日森86-1	0774-20-1111
金曜日	宇治徳洲会病院	午後6時～翌日午前8時	宇治市小倉町春日森86-1	0774-20-1111
土曜日	田辺中央病院	午後6時～翌日午前8時	京田辺市田辺中央6丁目1-6	0774-63-1111
日曜日	田辺中央病院	午前8時～翌日午前8時	京田辺市田辺中央6丁目1-6	0774-63-1111
祝日	田辺中央病院	午前8時～翌日午前8時	京田辺市田辺中央6丁目1-6	0774-63-1111

※ 宇治徳洲会病院は当番日以外も小児救急当直体制を実施されています。

宇治市健康福祉部健康増進室保健推進課

P5～P14

1. 京都府の医療体制

1) 「健やか長寿の京都ビジョン」～京都府保健医療計画～

平成 20 年 3 月改定

計画策定の趣旨：少子高齢化に伴う疾病構造の変化や、新型インフルエンザ対策等の現下の課題、医療法の改正、京都府が目指す「健康長寿日本一」を実現するため府民・患者の視点から、安心して良質な医療を提供する体制の構築を目指す。

計画期間：H20 年度～H24 年度（5 ヶ年）

医療法に基づく二次医療圏の設定：6 医療圏を設定

* 資料⇒P9

2) 小児救急医療体制

6 医療圏ごとに小児救急医療体制を構築

山城北医療圏：京都府が、山城北医療圏の 3 病院で休日・時間外における小児救急医療体制として平成 17 年 12 月に設置。

診療体制：平日の夜間・土・日・祝日（24 時間体制）

参加病院：宇治徳洲会病院、田辺中央病院、第二岡本病院（H20 年 4 月から小児科医が確保できず離脱）

宇治徳洲会病院の役割：平日（月曜日～金曜日）の夜間（午後 8 時～翌朝 8 時）における小児の診療体制の確保

* 資料⇒P10

3) 周産期医療体制

総合周産期母子医療センターと周産期医療 2 次病院等を中心とした搬送体制や受け入れ体制を確保する。

周産期医療情報システムを構築

* 資料⇒P11・P12

4) 救急医療体制

初期・二次・三次救急医療体制や救急医療情報システムが構築

宇治市内においては、宇治徳洲会病院を含む 7 病院が救急告示病院として指定

* 資料⇒P13・P14

2. 病院群輪番制病院事業

山城北医療圏の 14 病院が参加する第二次救急医療体制として、昭和 54 年に発足

当番病院の役割

①第二次救急医療機関として必要な診療機能及び専用病床（2 床以上）の確保

②通常の当直体制のほかに重症救急患者の受入に医師等の確保

診療体制：日曜・国民の祝日の午前 8 時～午後 6 時、

午後 6 時～翌朝午前 8 時まで

宇治徳洲会病院の平成 20 年度の実績：日・祝日 10 回、年末年始 1 回

3. 宇治市内の医療体制

1) 宇治市内の救急告示病院

病院名	病床数	診療 科目数	小児科	産婦人科	備考
第二岡本病院	419 床	19	○	△ (婦人科)	婦人科はおかもと総合クリニックに設置
宇治徳洲会病院	375 床 (内 NICU 6 床)	23	○	○	NICU：6 床
六地藏総合病院	260 床	16	○	×	
宇治病院	253 床	18	○	○	
宇治川病院	179 床	11	×	△ (婦人科)	
宇治武田病院	177 床	20	○	×	
都倉病院	55 床	7	○	○	

出典：「宇治・城陽・久御山 病院・診療所要覧」

宇治久世医師会 H19 年 11 月発行

2) 救急告示病院での救急受入れ状況（救急車受入れ台数：平成 20 年度）

病院	受入れ件数	占有率
宇治徳洲会病院	5,938 件	60.8%
A 病院	3,404 件	34.9%
B 病院	376 件	3.9%
C 病院	29 件	0.3%
D 病院	12 件	0.1%

*他 2 病院については不明

*宇治市消防本部以外の受入れも含む

出典：宇治徳洲会病院提供資料

3) 宇治徳洲会病院の外来患者受入数（平成 20 年度）

時間帯	患 者 数	
	小児科	産婦人科
9 時～12 時	15,914 人	10,943 人
12 時～17 時	6,392 人	160 人
17 時～20 時	12,196 人	80 人
20 時～8 時	5,008 人	378 人

出典：宇治徳洲会病院提供資料

4. 宇治徳洲会病院の状況

1) 救急医療体制・周産期救急医療体制について

- ・山城北医療圏小児救急医療体制
- ・京都府の周産期医療体制の周産期医療第二次病院
- ・京都府の救急医療体制の二次救急医療体制
- ・病院群輪番制病院運営事業

2) 宇治市内にある産科救急・救命救急医療体制における役割

宇治市内の産科・産婦人科を標榜する病院は5病院

今後、産科・小児科医師の不足により宇治市内の救急医療体制・診療体制の継続が懸念されている中で、宇治徳洲会病院の果たしている役割は大きい。

3) 小児科診療体制について

宇治徳洲会病院：小児科外来を毎日開設。時間外の対応も実施。

4) 救急搬送時の所要時間

幹線道路に隣接していることから、救急搬送は短時間で可能。

5) 病院の規模・設備・取り組み等について

市民にとって身近にある総合病院

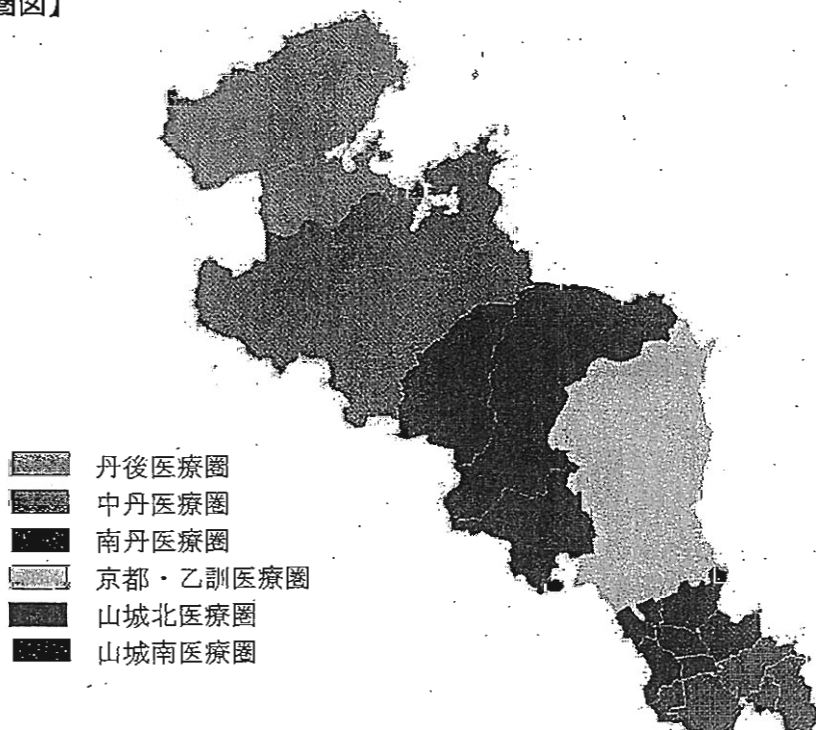
柔軟な診療体制での運営

病床数も多く高度な医療機器などの設備・機器

救急医療の体制が常に確保

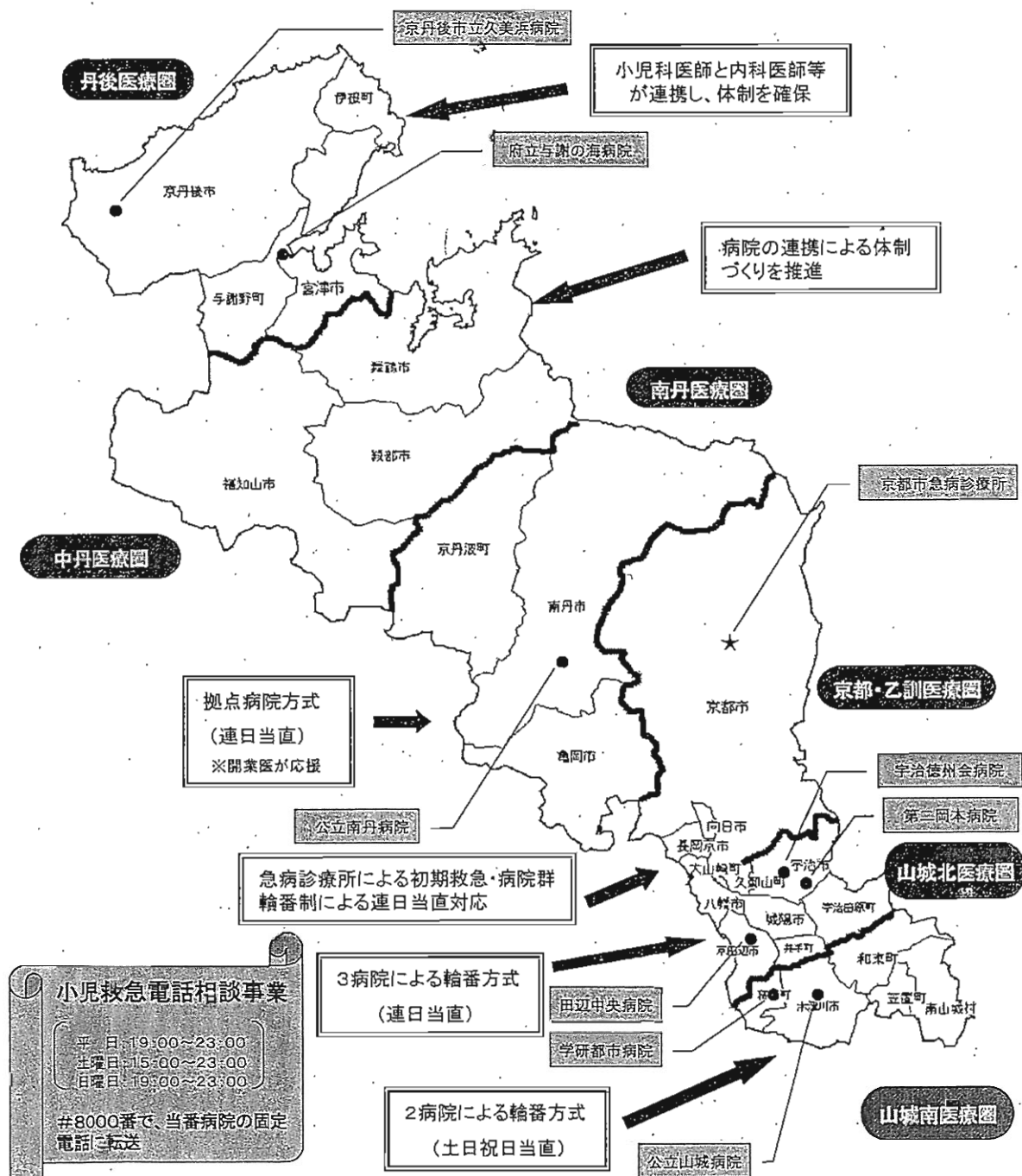
医 療 圏		構 成 市町村数	構成市町村名	圏域の 人 口 (H19.10.1) 人	圏域の 面 積 (H17.10.1) km ²	所 轄 保健所 (H20.4.1)
二 次 医 療 圏	丹 後 医療圏	4 (2市2町)	宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町	108,657	840.19	丹 後
	中 丹 医療圏	3 (3市)	福知山市、舞鶴市、綾部市	208,473	1,241.83	中丹西 中丹東
	南 丹 医療圏	3 (2市1町)	亀岡市、南丹市、京丹波町	146,003	1,144.28	南 丹
	京都・ 乙 訓 医療圏	4 (3市1町)	京都市、向日市、長岡京市、大山崎町	1,617,754	860.72	京都市保 健所(11) 乙 訓
	山城北 医療圏	7 (4市3町)	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、 久御山町、井手町、宇治田原町	446,193	257.74	山城北 (調整分室)
	山城南 医療圏	5 (1市3町1村)	木津川市、笠置町、和束町、精華町、 南山城村	111,430	263.43	山城南
三次医療圏			府 全 域	2,638,510	4,608.19	—

【二次医療圏図】



京都府における小児救急医療体制

(平成20年3月1日現在)



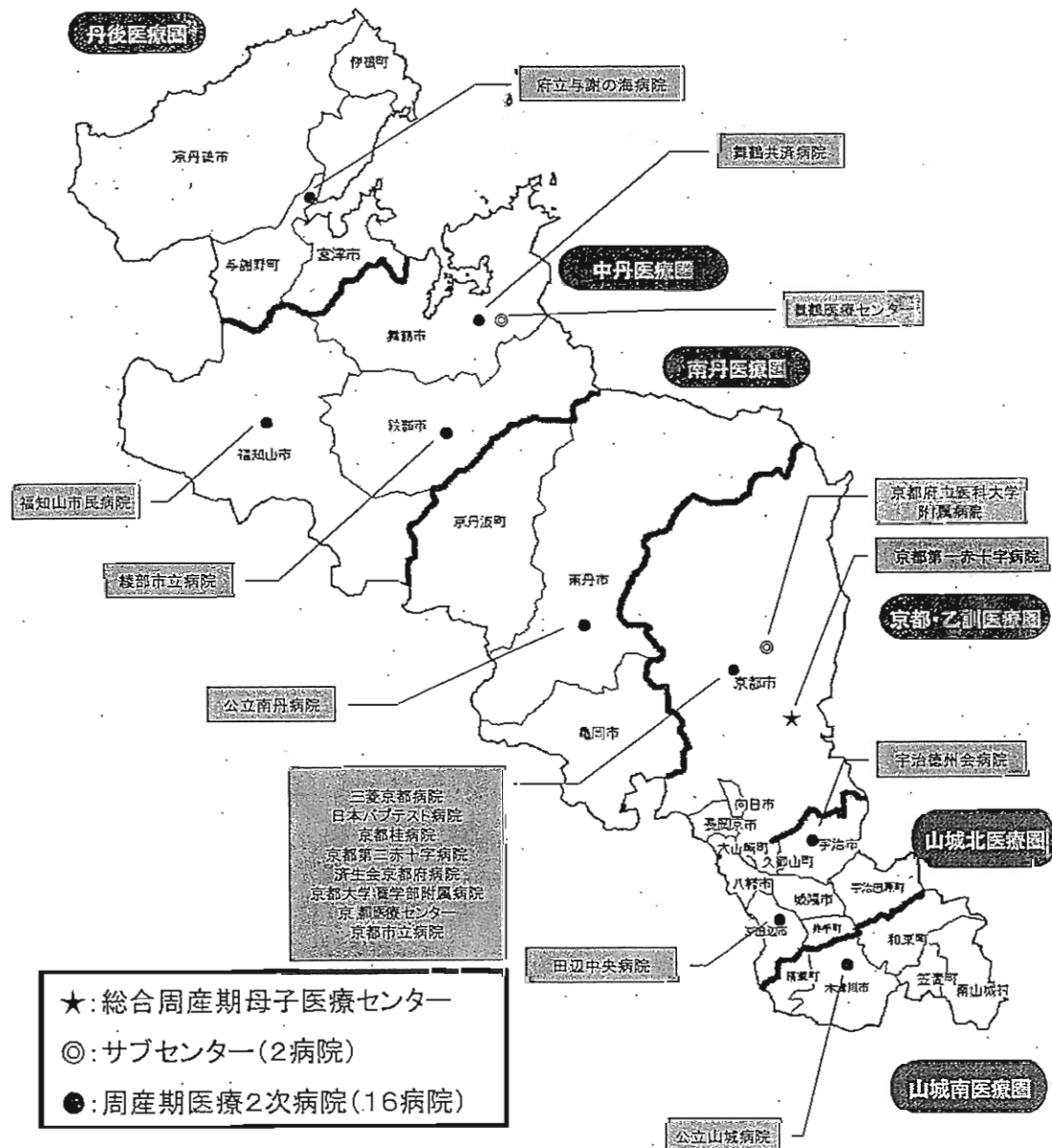
※更新情報は、府ホームページで掲載

成果指標

- 出生1万人当たりのNICU病床数が全国平均を上回る医療圏
全圏域（18年12月） → 全圏域（維持・内容充実）（24年度）
- 産婦人科・産科医師数（人口10万対）が全国平均値を上回る医療圏
1圏域（18年12月） → 3圏域（24年度）
- 妊婦健康診査の初回受診を16週までに受診する妊婦
100%（24年度）

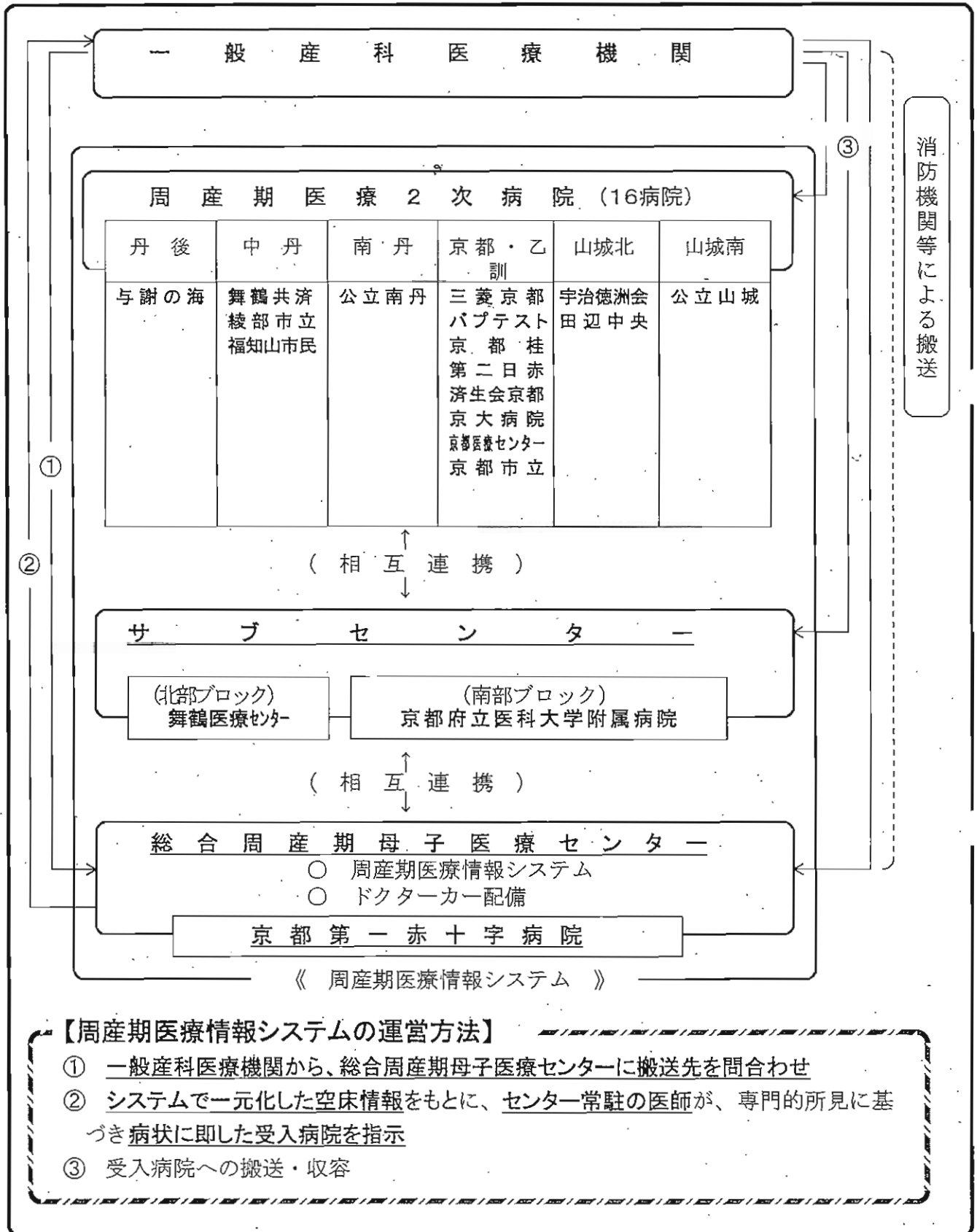
京都府における周産期医療体制

（平成20年3月31日現在）

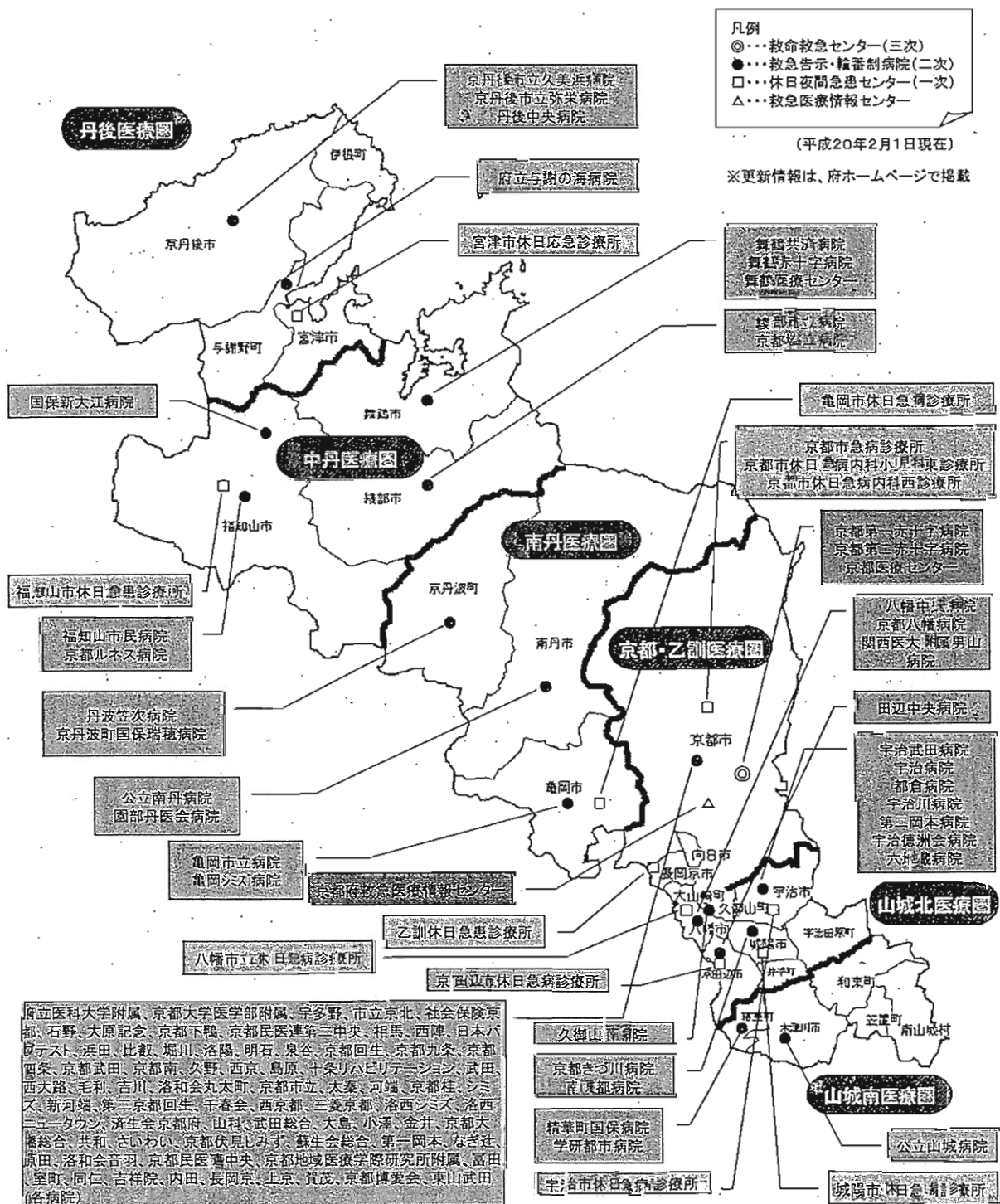


※更新情報は、府ホームページで掲載

京 都 府 の 周 産 期 医 療 体 制



京都府救急医療体制図



救急医療体制図

3次：重篤患者

三次救急医療体制

24時間実施

●救命救急センター（3箇所）

施設名	⑬患者延数（人）		
	入院	外来	合計
京都第一赤十字病院	8,564	23,050	31,614
京都第二赤十字病院	12,958	29,168	42,126
国立病院機構京都医療センター	6,698	11,409	18,107

2次：入院患者

●救急告示医療機関

	京都市内	京都市外	合計
病院	59	37	96

●小児救急医療体制整備（4医療圏）

医療圏	実施状況
京都・乙訓	⑪9月より拡大
山城北	⑪12月～実施
南丹	⑪12月～実施
山城南	⑫5月～実施

第二次救急医療体制

●病院群輪番制（3医療圏）

京都・乙訓：休日、夜間実施
山城北、中丹：休日実施

医療圏名		⑬運営状況 延日数（日）
京都・乙訓	第1区	428
	第2区	436
	第3区	436
	第4区	444
	合計	1,744
山城北		142
中丹		142

1次：外来患者

初期救急医療体制

●在宅当番医制（5地区） 休日実施

地区医師会名	⑬実施日数（日）
乙訓（全域）	70
福知山（全域）	70
舞鶴（全域）	71
与謝（全域）	70
北丹（全域）	70

※（ ）内は実施地域

●休日夜間急患センター（11箇所） 休日実施

施設名	⑬運営状況 日数
京都市急病診療所	365
京都市休日急病内科小児科東診療所	74
京都市休日急病内科西診療所	74
宇治市休日急病診療所	71
乙訓休日応急診療所	69
城陽市休日急病診療所	69
八幡市立休日応急診療所	69
京田辺市休日応急診療所	70
亀岡市休日急病診療所	72
福知山市休日急患診療所	70
宮津市休日応急診療所	70

※京都市急病診療所では小児科については17年9月より平日も運営

救急患者

●消防機関	救急隊員数 1,258人 救急自動車数 105台
-------	-----------------------------

（平成19年4月1日現在）

救急医療情報センター

情報提供
24時間インターネット等

区分	京都市内	京都市以外	合計
参加機関数			
診療所	66	45	111
急患センター	0	6	6
消防機関	1	3	4
地区医師会	1	14	15
合計	68	70	139

（平成20年3月1日現在）

読売

宇治徳洲会を視察

生駒市 宇治徳洲会を視察
母子医療センターなど

生駒市の新病院の事業計画などを審議する「市病院事業推進委員会」（委員長 長瀬啓介・金沢大教授）の委員らが29日、新病院の指定管理者候補に選定された医療法人・徳洲会が運営する宇治徳洲会病院（京都府宇治市）などを視察した。

委員5人や山下真市長ら14人が参加。宇治市役所で



病院職員から宿直の人員体制などの説明を受ける委員ら（京都府宇治市の宇治徳洲会病院で）

院の増田道彦院長との懇談。黒字になったのはいつからか」「医師や看護師の人員

確保は難しいか」などと質問。増田院長は「黒字になったのは3年目からで、医師らは不足しており、グループ内でも苦戦している病院もある」と述べた。

一方、生駒市は同日、同委員会の大沢英一委員が辞任届を提出したことを受け、11月1日の委員会を延期することを決めた。

毎日

宇治徳洲会を推進委が視察

新病院設立問題 生駒市の新病院設立問題で、市の「病院推進委員会」（委員長・長瀬啓介・金沢大教授）は29日、宇治徳洲会病院（京都府宇治市）などを視察した。新病院の指定管理者候補である医療法人徳洲会が経営しており、地元との関係などを聞くのが目的で、委員や山下真市長

長、公募の市民ら14人が参加した。

宇治市では、同病院が救急患者の37・6%を受け入れていると言いつ、久保田市長は「設立当初は地元医師会が反対したが、今日では市の救急医療体制には必要不可欠な中心的な役割を果たしてきている」と話した。

徳洲会系の病院進出を巡っては、過去に香川県や山形県でも地元医師会が反対、問題になった。【岡本建雄】

朝日

宇治徳洲会病院を視察

生駒市の病院事業推進委員会は29日、市立病院の指定管理者候補となっている医療法人・徳洲会の病院の実態を把握するため、宇治徳洲会病院（京都府宇治市）を視察した。宇治市役所では、「地域医療で大きな役割を担っている」（久保田市長）ことなどを聞き取った。

参加したのは、岡本建雄・京大大学院医学研究科特任講師

が、データが示すように地域の中核的な病院となっていく」と説明を受けた。

同病院では、30年前の開院当初から始める外科医の増田道彦院長から説明を聞いた。地元医師会との関係について、増田院長は「開院前は反対があったが、小児科を通じて徐々に連携が始まり、5年後には医師会に入社」と説明。生駒では患者を取れるのではと心配する声も聞く」との質問に対し、「新病

院の周りは影響を受けているが、患者は遠くにはいらない。少し離れたところでは影響ないだろう」と話した。

奈良

生駒市新病院推進委延期に

委員の辞任で 生駒市は29日、11月1日に予定されていた第3回病院事業推進委員会を延期すると発表

としている。大沢委員は前回委員会、議事進行方法に問題があるとして会議を途中退席していた。

宇治の徳洲会病院を視察 委員ら15人

委員会事務局の市病院建設課は、県医師会代表の大沢英一委員が、委員の辞任届を提出したことを踏まえて

生駒市は29日、11月1日に予定されていた第3回病院事業推進委員会を延期すると発表

洛南タイムス 平成21年10月30日(金)

宇治徳洲会病院の状況聴く

生駒市 病院事業推進委員会関係者が宇治を視察

市民の医療ニーズに沿った地域の中核的な病院事業の運営をめざして設置された「生駒市病院事業推進委員会」の委員と同事務局、市民14人が29日午後、宇治市を視察し「写真」。

現在では市民の救急受入れ病院として欠かせない宇治徳洲会病院の現状について行政関係者たちから説明を受けた。

奈良県北西部の生駒市は人口約12万人。この10月10日に県医師会、生駒地区医師会など医療関係団体代表、市民代表、市議会代表、関係行政職員を含む10人で病院事業推進委員会を設置。視察には山下真市長をはじめ、委員と市民14人が訪問。

久保田勇市長があらためて持論とする防災・防犯といった安心できる暮らしが課題になっていることを強調しながら視察に訪れた山下市長ら一行を歓迎。

昭和40年代に人口が急増し、昭和50年代には医療砂漠といわれたほどに病院、医療施設が不足し、救急医療に大きな課題を持つていたことを説明。宇治徳洲会病院が昭和54年に開設された当時は、地元医師会から反対があったが、今では「必要不可欠な中心的な役割を果たしている」と評価した。

市消防本部がまとめた資料に基づきながら宇治徳洲会病院への救急搬送実績などを説明した。資料と説明によると、救急患者の搬送時間には府内でもトップクラス。20年度の救急搬送6590人中、宇治徳洲会病院が2475人で全体の37・6%に及び、特に全国的には小児科救急、産婦人科救急が大きな課題になっている中で小児科救急362人中264人を占め、72・2%という高率。産婦人科も35人中7人だった。

市内の救急告示病院は7施設あり、病床数は全体で1700床。問題になっているのは、のたらい回しというケースはなく、生駒市の視察関係者も「随分、体制が違う」「夢物語だ」(救急医療体制の不備は)生駒市だけでない」と、感じることしきり。生駒市一行は、この後、宇



宇治徳洲会病院でも視察研修した。

宇治市と生駒市の比較

	宇治市		生駒市
人口 (H21.10.1現在)	192,852人	本市の 1.62倍	119,326人
救急搬送人員数合計 (H20年)	6,590人	本市の 1.9倍	3,444人
市内医療機関の搬送人員 数合計及びシェア率 (H20年)	5,064人 76.8%	本市より 10.6% 高い	2,279人 66.2%
救急患者の平均収容所要 時間 (H20年)	21.6分	本市より 8.6分 短い	30.2分
救急患者の照会1回で収 容先が決定した割合 (H20年)	94.5%	ほとんど1回の 照会で受け入れ 先が決まってい る。	74.2%
救急患者の照会回数6回 以上の件数及び割合 (H20年)	4件 0.06%		95件 2.76%

		宇治市		生駒市
救急告示病院	市内の病院数	7病院		3病院
	市内の病床数	1, 718床 ※ H19.11 月現在	本市の 2. 1倍	819床 ※ H21.9.1 現在 3次救急病院の近畿大学医学部奈良病院（470床）を除いた病床数
	人口1万人当たりの病床数	89床	本市の 1. 3倍	69床 3次救急病院の近畿大学医学部奈良病院（470床）を除いた病床数 29床